

**単元について**

## ○ 単元観

本単元は、小学校学習指導要領国語第3学年及び第4学年、「C読むこと」の言語活動例(2)「ウ 学校図書館などを利用し、事典や図鑑などから情報を得て、分かったことなどをまとめて説明する活動。」を通して、「C読むこと」の指導事項「ア 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。」「ウ 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること。」を指導するものである。本単元では、生き物の保護色について学んだことを友達に知らせることを目的として「かくれ名人ブック」にまとめる活動を位置付ける。

教材文「自然のかくし絵」は、自然の中を生き抜く昆虫の保護色の役割や特徴について具体的な例を挙げながら説明している文章である。児童にとって昆虫は身近なものであり、自身の体験などと結び付けながら興味や関心をもって読むことができると考える。教材文は、「昆虫がどのように敵から身を隠しているか」ということが中心に説明されており、大事な言葉や文に着目し、段落ごとに書かれている内容を児童がとらえやすい。また、写真と文章を関連付けて読むことで要点をとらえやすくなっている。

さらに、説明文を読み解く手がかりとなる接続語や、「問い」に対する「答え」が明確に記されており、文章全体における段落の役割をとらえながら書かれていることを正確に読み取る力を育成するのに適している。

## ○ 児童観

本学級の児童は、第2学年国語科説明文「たんぼぼ」学習で、時や順序を表す言葉に着目しながら内容を読み取り、「始め」「中」「終わり」の構成について知り、まとまりを意識して説明する学習を行ってきた。そのため、多くの児童が話の時間的な順序や事柄の順序を考えながら内容の大体を読むことができている。また、第2学年国語科「ビーバーの大工事」では大事な言葉を探しながら読むことについて学習した。しかし、普段の学習の様子を見ると、大事な言葉をおさえながら文章を読んだり、中心となる文章を見付けたりすることが苦手な児童が多い。感想や意見をまとめたり、発表したりする時も、文が長くなり、自分の思いを上手く伝えることが難しい課題がある。

## ○ 指導観

本単元では、目的に応じて中心となる語や文をとらえて内容を読み取る力を付けていくために「本で調べた生き物の身の隠し方を『かくれ名人カード』にまとめる。」言語活動を行う。

課題の設定では、児童にとって身近な昆虫が自然の中を生き抜いていくために、自分の身を隠す工夫をしていることに驚きや面白さを感じ、もっと知りたいと意欲や関心をもてるようにしたい。そのため、導入場面では「かくし絵」という言葉に注目させ、かくし絵がどんなものなのか考えさせた後、絵や写真の中に隠れた人や生き物を見付けさせ、「隠し絵」に対する関心を高める。また理科「春の自然に飛び出そう」の学習において、学校にいる昆虫やその周りの様子についての観察を通して実際に自分が体験したことや知っていることをクラスで共有させ、昆虫や生き物の身の隠し方について知りたいという気持ちをもたせる。さらに、教材文から学んだことを「かくれ名人ブッ

ク」にまとめ、2年生に紹介するという単元のゴールを設定することで、目的意識や見通しをもって学習を進めていけるようにする。

情報の収集では、写真と文章を関連付けながら読み、繰り返し出てくる言葉や題名とつながりのある言葉などに着目してキーワードや中心文をおさえ、要点をまとめていくようにする。その際に「また」「さらに」「では」「ところが」「このように」などの接続語の意味を考えたり、文末表現に着目して「問い」と「答え」の関係に気付かせたりしながら、段落や文章構成についてとらえさせていきたい。また、事例として挙げられる昆虫について「かくれ名人カード」にまとめていくことで、中心となる言葉や文章を見付け段落の内容を要約する力を身に付けさせる。

整理・分析では、並行読書をして読んだ本の中から自分が紹介したい生き物の身の隠し方について中心となる言葉や文を見付け要約し、「かくれ名人カード」にまとめさせる。本から読み取ったことを付箋に書き出していき、限られた分量の中で説明するために中心となる文や必要な情報は何か考えながら優先順位を付けさせたり付箋を並び替えたり、内容を精査させたりする。カードは教材文と同じように「問い」と「答え」の文型を用いてまとめさせていく。

振り返りでは、「かくれ名人ブック」を学級内で交流し感想を伝え合うことで、自分や友達の表現のよさや工夫に気付かせたい。

### 単元の目標

- 昆虫の生態に関心をもち、知りたい昆虫について書かれている本を進んで読み、調べようとする。  
【関心・意欲・態度】
- 「かくれ名人ブック」を作るために、接続語や指示語、文末表現に着目し、段落相互の関係を考えながら読むことができる。  
【C読むこと ア】
- 中心となる語や文をとらえながら文章を読み、言葉を補ったり書き換えたりして、昆虫について読み取ったことを要約することができる。  
【C読むこと ウ】
- 指示語や接続語が文と文の意味のつながりに果たす役割を理解し、要約する際に用いることができる。  
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ（ク）】

### 単元の評価規準

| 国語への<br>関心・意欲・態度                                | 読む能力   | 言語についての<br>知識・理解・技能                                |
|---|--|--|
| <b>【言語活動】</b><br>昆虫の身の隠し方について紹介する「かくれ名人ブック」を作る。 |  |  |
| 昆虫の身の隠し方に関心をもち、知りたい昆虫についての本を進んで読み、調べようとしている。    | 目的に応じて、接続語や指示語、文末表現に着目し、段落相互の関係を考えながら読んでいる。<br>文章の中心となる語や文をとらえながら、言葉を補ったり書き換えたりして読み取ったことを要約している。 | 指示語や接続語が文と文の意味のつながりに果たす役割を理解し、「かくれ名人ブック」を作る際に使っている |

単元で育成したい資質・能力

|        | A   | B   |
|--------|---|---|
| 【主体性】  | ・昆虫の身の隠し方に関心を持ち、「かくれ名人ブック」を作るために、昆虫の身の隠し方について進んで本を読んで調べたり、「問い」と「答え」の文型を用いながら自分の「問い」と「答え」の文型を用いながら「かくれ名人ブック」作りをしている。 | ・昆虫の身の隠し方に関心を持ち、「かくれ名人ブック」を作るために、昆虫の身の隠し方について本を読んで調べたり、「問い」と「答え」の文型を用いながら「かくれ名人ブック」作りをしている。 |
| 【思考力】  | ・写真と文章を関連付けて読み、接続語や文末表現に着目しながら段落相互の関係や中心となる文を根拠を明確にしてとらえ、書かれていることの要点をまとめている。  | ・写真と文章を関連付けて読み、接続語や文末表現に着目しながら段落相互の関係をとらえたり、書かれていることの要点をまとめている。                             |
| 【自己理解】 | ・目的を明確にもちながら文章を読んだり、書いて伝え合ったりする楽しさに気づき、自分や友達の表現のよさや工夫に気付いている。   | ・目的を明確にもちながら文章を読んだり、書いて伝え合ったりする楽しさに気付いている。  |

指導と評価の計画

全9時間

| 次 | 時 | 学習内容   | 評 価 |   |   |  |                    |
|---|---|--|-----|---|---|--|--------------------|
|   |   |  | 関   | 読 | 言 | 評価規準                                       | 評価方法               |
| 一 | 1 | <b>課題の設定（1）</b><br>○題名や写真をもとに自分の体験などを話し合いながら昆虫の身の隠し方に興味をもつ。<br>・絵の中に隠れたものを探して「隠し絵」に興味をもつ。<br>・昆虫が身を隠す写真から何が隠れているか話し合う。<br>・「かくれ名人ブック」を作り、2年生に紹介するという学習のゴールを確認し、学習計画を立てる。 |     | ○ |   | ・昆虫の身の隠し方に関心を持ち、学習の目的や目標を理解しながら学習計画を立てている。 | 行動観察<br>ノート        |
| 二 | 2 | <b>情報の収集（5）</b><br>○保護色の定義を読み取る。<br>・中心となる語や文を見付けながら読み、保護色の定義について「かくれ名人カード」にまとめる。  |     |   | ○ | ・中心となる語や文をとらえ、保護色の定義について要約している。            | 行動観察<br>ノート<br>カード |
|   | 3 | ○「コノハチョウ」の身の隠し方を読み取る。<br>・「問い」の段落を見付け、その段落の役割や答えがある段落をとらえる。<br>・「コノハチョウ」の身の隠し方の特徴を「かくれ名人カード」にまとめる。   |     |   | ○ | ・接続語や文末表現に注目して「問い」と「答え」の関係をとらえている。         | 行動観察<br>ノート<br>カード |

|   |  |   |   |   |                    |
|---|--|---|---|---|--------------------|
| 4 | <p>○「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウ」の身の隠し方を読み取る。</p> <p>・「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウ」の身の隠し方の特徴を写真と文章を関連付け、中心となる語や文を見付けながら読み取り、「かくれ名人カード」にまとめる。</p> <p style="text-align: right;"><b>【本時】</b></p> | ○ | ○ | <p>・「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウ」の身の隠し方の特徴を写真と文章を関連付け、中心となる語や文を見付けながら読んでいる。</p> | 行動観察<br>ノート<br>カード |
| 5 | <p>○保護色が役立つ場合と役立たない場合について読み取る。</p> <p>・「役立つ場合」と「役立たない場合」を比較し、表に整理しながら中心となる語や文を見付け、「かくれ名人ブック」にまとめる。</p>   | ○ | ○ | <p>・保護色が役立つ場合と役立たない場合を比較しながら読み取り、中心となる語や文をとらえて要約している。</p>             | 行動観察<br>ノート<br>カード |
| 6 | <p>○文章全体の構成をとらえる。</p> <p>・「始め」「中」「終わり」のまとめや「問い」と「答え」の関係をとらえまとめる。</p>   | ○ | ○ | <p>・接続語や指示語、文末表現に着目して、文章構成をとらえている。</p>                                | 行動観察<br>ノート        |
| 7 | <p style="text-align: center;"><b>整理・分析（１）</b></p> <p>○紹介したい生き物について、必要な情報を付箋に書く。</p> <p>・どんな隠れ方をしているのか書かれている部分を付箋に書き出す。</p>  | ○ | ○ | <p>・本の中から生き物の隠れ方について知らせたいことを書き出している。</p>                              | 行動観察<br>付箋         |
| 8 | <p style="text-align: center;"><b>まとめ・創造・表現（１）</b></p> <p>○自分が紹介したい生き物の「かくれ名人カード」を作る。</p> <p>・調べて分かったことを要約しまとめる。</p> <p>・「かくれ名人ブック」を完成させる。</p>                             | ○ | ○ | <p>・問いと答えの文型や教材文の表現に着目しながら要約し、まとめている。</p>                             | 行動観察<br>評価付箋       |
| 9 | <p style="text-align: center;"><b>振り返り（１）</b></p> <p>○「かくれ名人ブック」を交流する。</p> <p>・完成した「かくれ名人ブック」を学級内の友達と交流し、評価しあう。</p> <p>・単元を通しての自らの学びを振り返る。</p>                             | ○ | ○ | <p>・問いと答えの文型や教材文の表現に着目しながら「隠れ名人ブック」を読み合い、感想を伝えている。</p>                | 行動観察<br>ノート        |

昆虫に関する本の平行読書

## 本時の学習

### （１）本時の目標

- 写真と文章を関連付け、「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウの幼虫」を比較しながら、それぞれの身の隠し方を読み取り、要約することができる。

### （２）本時の評価規準

- 「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウの幼虫」の身の隠し方の違いを読み取り、中心となる語や文をとらえて要約している。 **【読む能力】**

(3) 本時の学習展開 (4 時間目 / 全 9 時間)

| <p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児の童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>  | <p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>  | <p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p> |
|---|---|--|
| <p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>めあて _____</p> <p>「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウの幼虫」の身のかくし方を読み取り、まとめよう。</p>  | <p>◇中心となる言葉や文を見付けながら「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウの幼虫」の身の隠し方を読み取り、「かくれ名人カード」にまとめることを確認する。</p>   |  |
| <p><b>本時のゴールの見通し</b></p>  |   |  |
| <p>A : 段落の中心になる語や文をとらえて、要約し、言葉を付け足したり、文末を変えたりしながらまとめている。</p> <p>B : 段落の中心になる語や文をとらえて、要約している。</p>  |   |  |
| <p>2 「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウの幼虫」の身の隠し方について読み取る。</p> <p>○2つの写真を見比べてどんなことが分かりますか。</p> <p>「トノサマバッタ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体の色が違う。</li> <li>・草むらとバッタの色が同じ。</li> </ul> <p>「ゴマダラチョウの幼虫」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体の色が違う。</li> <li>・幼虫と葉っぱの色が似ている。</li> </ul> <p>□思考の場の工夫</p> <p>トノサマバッタとゴマダラチョウの幼虫の写真と比較し、身の隠し方の違いについて考える。</p> <p>○それぞれの写真について説明しているのは文章のどの部分でしょう。線を引きましょう。</p> <p>「トノサマバッタ」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葉が緑→体の色が緑</li> <li>・葉が黄色→体の色も黄色</li> </ul> <p>「ゴマダラチョウの幼虫」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春から夏 葉が緑→体の色は緑</li> <li>・秋 葉が黄色→体の色も黄色</li> </ul> | <p>◇トノサマバッタとゴマダラチョウの幼虫の写真を2枚ずつ提示して、気付いたことを発表させる。</p> <p>◇ペープサートを用いながらトノサマバッタとゴマダラチョウの幼虫の身の隠し方を説明させる。</p> <p>◇サイドラインを色分けして引かせ、写真と文を対応させながら、キーワードをとらえさせる。</p> <p>◇トノサマバッタとゴマダラチョウの幼虫はどちらも色に関係して身を隠していることを確認させる。</p> <p>◇ゴマダラチョウの幼虫の2枚の写真を見せながら、トノサマバッタの身のかくし方と同じかどうか問いかけ、違いがあることを確認させる。</p> |  |

| <p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>   | <p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>  | <p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p>  |
|---|---|---|
| <p>○トノサマバッタとゴマダラチョウの幼虫の身の隠し方はどう違うのか説明しましょう。</p> <p>・トノサマバッタは自分の体の色に合わせて住む場所を選んで身を隠しているけど、ゴマダラチョウの幼虫は、まわりの色が変化することによって体の色を変化させて身を隠している。</p> <p>・トノサマバッタは自分の体の色に合わせて保護色になる場所を選んで住んでいる。ゴマダラチョウの幼虫は住む場所に合わせて体の色を保護色にしている。</p> <p>4 読み取ったことを「かくれ名人カード」にまとめる。</p> <p>5 本時のまとめをする。</p> | <p>◇身の隠し方の違いを明確にすることで、要約する際に段落の中のどの文が必要なのか見つけられるようにする。</p> <p>◇1文ずつの短冊を掲示し、どちらも1文目が中心文で、その後ろに具体例があることをとらえさせる。</p> <p>◆書くことが難しい児童には穴埋め式のカードを渡し、段落の最初の文の言葉をあてはめて書かせる。</p> | <p>◎「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウの幼虫」の身の隠し方の違いを読み取り、中心となる語や文をとらえて要約している。</p> <p>[読む能力](行動観察・カード)</p> |
| <p>★めざす児童の姿</p> <p>トノサマバッタとゴマダラチョウの幼虫の身のかくし方には違いがあります。トノサマバッタは、自分の体が保護色になるような場所を選んで住んでいます。ゴマダラチョウの幼虫は、自分の周りの色に合わせて体の色を変えて身を隠しています。</p>  |   |   |
| <p>◇次時は、2つ目の問いの答えを見付けながら読み取ることを確認する。</p>  |   |   |

(4) 板書計画

|   |  |  |
|---|--|--|
| <p>まとめ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>トノサマバッタ↓自分の体がほご食になるような場所をえらんで住む。</p> <p>ゴマダラチョウのよう虫↓自分のまわりの色に合わせて体の色を変える。</p> </div> | <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>写真</p> <div style="display: flex; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 30px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 30px;"></div> </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>写真</p> <div style="display: flex; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 30px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 30px;"></div> </div> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>ゴマダラチョウのよう虫</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>トノサマバッタ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>センテンスカード</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>センテンスカード</p> </div> </div> | <p>めあて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「トノサマバッタ」と「ゴマダラチョウの幼虫」の身のかくし方を読み取り、まとめよう。</p> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 20px;">自然のかくし絵</p> <p style="text-align: right; margin-top: 20px;">矢島 稔</p> |
|---|--|--|